

賢く忍び寄る...悪魔

おはようございます。今日の福音は何回も皆様に説明させて頂いた内容です。ですから、復習の意味で簡単に申し上げます。

今日の福音の内容は、マジックの様にたった 5 つのパンと 2 匹の魚が次から次へと奇跡的に増えていって、5000 人以上の人々が全部食べられたという事ではなく、どうしたら「飢えることを避られるか」について、イエス様が一番素晴らしい方法を教えてくれた物語である事を説明しています。イエス様は三々五々群れを作らせ、草の上に人々を座らせ、「今、あなた方は何を食べるか心配しているが、自分たちの袋の中にある物を全部出して下さい」とお命じになりました。そして皆が食べても残るのが人々の目に見えた事を説明しているのです。聖書の中で実際にイエス様が見せて下さった奇跡の中で、人類の立場から言えば一番素晴らしい奇跡はこの 5000 人を食べさせた奇跡です。もし持っている者も、持っていない者も、勉強した者も勉強しなかった者も、“自分の袋 にある物を出せば、この世の中には飢えて死んでしまう子供はいなくなります。これをいつも私達が意識しなければならないと教えて下さったのがこの奇跡の話です。

しかし振り返ってみましょう。とんでもない事で命を奪われる子供達、弱い人々がたくさんいます。その人々の為に私達はどの様に力になるか。そして自分が持っているものは神様に対して本当に相応しいものかどうか。考えてみましょう。

“分かち合う心 が私達に許されたなら、この世の中はもっと良くなると思います。そして “分かち合おうとする心 が私達の心に生じたら、今までより私達は “幸せ を感じられると私は保証します。2000 年前にイエス様のご自分の死をかけて見せようとした一番素晴らしい奇跡は “分かち合う心 です。痛みも苦しみも喜びも、私達が分かち合う事が出来れば私達は必ず救われるのです。そして自分だけが救われるのではなく、自分が愛する全てのものが一緒に救われる。イエス様はそれを教えようと 2000 年前頑張ってお下さったのではないのでしょうか。

さあ、皆様、今日の “5000 人を食べさせた奇跡 を思いながら、私達は本当に分かち合わなければなりません。全ての事を分かち合わなければならない。「その奇跡をこの共同体に起こして下さい」という祈りを皆様をお願いしたいのです。

今日、皆様に本当に言いたい話はこれからです。暑くなるとテレビでよく放送される番組があります。人々を涼しくさせるものは何ですか。幽霊、亡霊の物語ではないのでしょうか。それを見ると皆様も背中が涼しくなりますよね。今日は特別に暑いので、皆様が涼しくなるサービスを提供します。

霊の働きには 2 つの種類があります。一つは何でしょうか。 “聖霊の働き 。そしてもう一つは？ 聖霊の働きに対して何の働きがあるのでしょうか。 “悪霊の働き です。さあ、皆様に聞いてみましょう。その悪霊の存在を認めますか？

悪霊とか幽霊、亡霊がいると思われる方、手を挙げて下さい。分かりました。

ではないと思われる方？ 分かりました。

カトリックの要理的な答えを致しますと、私達が “善 、 “良い力 を認めたら、悪い力も認めなければならない。神様の存在を認めたら、それに反する勢力を認めるのは当たり前です。私達はその反対勢力を拜んではいけないけれど、それがいる事にいつも気を付けていなければならない事は大事な事です。

いますよ。悪い “気 、 必ずいますよ。亡霊、幽霊等色々な名前を付けられていますが、いわゆる悪霊はいます。

この働きについて、少し説明したいと思います。悪霊の働きはだいたい何だだと思いますか。簡単に言いますと、私達が神様のみ旨を行う事を邪魔する事です。人がつまづく様に導く事です。そうではないでしょうか。

神様のみ旨とは何でしょうか。“愛の実践” “良いことを施す事” です。そういう事をしないようにするのが悪霊の働きです。では私達の日常生活において、具体的にどの様に悪霊の働きが見えるのでしょうか。例えば、一週間一生懸命働いて疲れて土曜日を迎え、そして日曜日の朝になります。「まあいいよ、疲れているのだからミサに行かなくても神様も理解してくれるよ」と言うのは、聖霊の働きではなく悪魔の働きです。子供たちが受験する時「大学に合格してからミサに与ればいい」と母親が子供が教会に行くのを妨げる。これは母親の心ではなく悪魔のいたずらです。困っている人に遇っても「私でなくても誰かが助けてくれる」とその人の前を通り過ぎる。これも悪霊の働きです。悪霊は少なくとも人間より頭が良いのでしょうか。人間は知能指数が140位だったら天才と言われるでしょう。しかし、悪霊は人間の知能をはるかに超えると思います。本当に狡猾で悪賢いです。人間が本当に好む物、嫌う物、そして欲張りになってしまうものを良く把握しているのが悪霊です。2つのものを人間の前に置き、どちらを選ぶかを推し量る事が出来るのが悪霊です。その悪霊の働きを退ける一番良い方法は何でしょうか。

これから大事な話をします。この世の中には能力のある司祭、能力のある修道者とか能力のある信者が必要な時代ではないと思います。この時代が必要としているのは聖なる司祭、聖なる修道者、聖なる信者だと思います。“聖なる”とはどういう事ですか。“祈る”事です。祈る事とはどういう事ですか。“イエス様のみ旨をはかる”心です。「あなたのみ旨は何でしょうか」、「私はどうしたら良いでしょうか」、「どうすればあなたのみ旨に叶うでしょうか」と聞くのが祈りです。どんなに能力があっても悪霊の働きには負けます。悪霊の働きを防ぐ為に、退ける為に本当に必要な事は、イエス様がおっしゃった様に「私の父が聖なる方であるように、あなた方も聖なるものになりなさい」という言葉を私達が受け入れる事だと思います。

負けないように祈って下さい。昔の信者の方は、朝起きた時に、そして夜寝る時に家族全員が集まって祈るように親から教えられ、またそうした記憶が残っていると思います。今の時代は夫婦が一緒に祈ってから寝る事も少なくなりました。その様な姿をなかなか見る事が出来ない。まず家庭から始めましょう。食事をする前に父親、母親が「父と子と聖霊のみ名によって」と十字をきり、「あなたの恵によって私達はこのような豊かな食事をとる事が出来ます。感謝します」と言う姿を私達が求めなければならないのです。夫婦の場合も、たとえ忙しくても何秒もかからないのですから、朝一緒に十字架をかけて「今日一日を神様に委ねましょう」、また寝る前「今日は、けんかもしたけれどイエス様に許しを頂きましょう」と主の祈り、天使祝詞など心を合わせて祈る事が出来たら、この様に暑い日にもぐっすり深い眠りにつけるのではないのでしょうか。

いつもねらっています。本当に賢くねらっています。悪霊の働きはそれが誘惑である事が分からない誘惑です。自分が誘惑に陥っている事さえ分からない、気が付かない、その様に賢い誘惑、悪霊の働きに負けない様に私達は聖霊の働きを求めなければならないと思います。聖霊の一番素晴らしい働きはそれに気付かせてくれることです。

よく考えて下さい。選ぶ基準は“皆様にとって良いもの”です。“良い物”を選んで下さい。“良い物”は時には“面白くない”ものとして現れるかも知れません。面白い、面白くないという事と関係なく、皆様にとって本当に必要な事を選んで下さい。それは祈りの中で聖霊の働きによって識別出来ると、わきまえる事が出来ると私は思います。

最後に、もうその様な姿が見えているのですが、皆様自ら祈りの集まりを作って祈ってみて下さい。例えば、第1土曜日の夜6時半のミサ後にはブラジルのある信者さんが中心になってロザリオの祈りをやっています。そして昼間も何人かが意向をもって祈っています。そういう姿を見ると司祭である私も嬉しく思います。皆様も隣人の信者さんと2、3人でもいいから祈りの集まりをやってみたら良い

のではないかと思います。家庭の祈り、隣人、兄弟姉妹たちとの祈りの集まりが出来れば、この共同体は本当に素晴らしい共同体になるのではないのでしょうか。

本当に暑さが続き不快な気持ちになりやすい毎日ですが、その様な天気にも負けない元気な祈りをして行きましょう。

ありがとうございました。